

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	プロジェクト実習 3	
科目基礎情報					
開設学科	W e b クリエイター科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	120時間
単位数	4単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	吉見純一	実務経験の有無・職種	有・W e b デザイナー／ディレクター		
学習目的					
クリエイターとして、無から有を生み出すこと。デザイナーとして、既に存在するモノやサービスに対してより高い価値を生み出すこと。これらは性質のこととなるクリエイションである。学生は、クリエイターとして、デザイナーとしてそれぞれ課題に立ち向かい、成果物を生み出していく。					
到達目標					
制作を進行する中で、学生個人が自身の制作スピードとスキルを洗い出すことができるのが目標であり、またその能力に基づいた適切なスケジュール管理が可能になることがねらいである。					
教育方法等					
授業概要	クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、制作相談、検証、制作と発表を行う。この授業に主体的に参加することで自律したクリエイター／デザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。				
注意点	クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	60%	課題を総合的に評価する		
	成果発表（口頭）	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	オリエンテーション／課題スケジュール		本授業の概要を理解する。スケジュールを立てる。		
2回	企画立案、リサーチ(1)		企画を検討し、複数の原案をつくらことができる		
3回	企画立案、リサーチ(2)		原案をもとにリサーチをして方向を定めることができる		
4回	デザインラフ作成(1)		複数のデザインラフ制作ができる		
5回	デザインラフ作成(2)		複数のデザインラフ制作ができる		
6回	企画発表		企画内容に沿ったデザインラフを完成提出、発表説明することができる		
7回	制作準備		検証を活かしたデザイン制作の準備ができる		
8回	デザイン制作(1)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
9回	デザイン制作(2)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
10回	デザイン制作(3)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
11回	デザイン制作(4)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
12回	デザイン制作(5)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
13回	デザイン制作(6)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
14回	デザイン制作(7)		計画に沿ったデザイン制作を進めることができる		
15回	プレゼンテーション		制作物を完成提出、発表説明することができる		